

広報

さ か い



CONTENTS

坂井 真夏の祭典	2
三国花火 Bicycle Festa in Maruoka はるえイッチョライでんすけ祭り さかい夏まつり	
地域協議会が発足	6
臨時議会	6



▲レース前、緊張の一瞬



▲急な坂道でもデッドヒートが繰り広げられた



▲ため息がでるほど美しい光の軌跡。これぞ、三国花火

Bicycle Festa バイク フェスタ in Maruoka マルオカ

古城グリーンロードレース
全日本実業団サイクルロードレース in 丸岡

1197人が激しいレースを展開

真夏の自転車レース大会「古城グリーンロードレース」が8月6日(日)、深緑の山々に囲まれた丸岡町の公道を舞台に開催されました。

当市からの参加者25人を含む、県内外の自転車愛好者ら771人が出場。小学生やヤング、シニアなど12部門に分かれ、息をのむ激しいレースが展開されました。

気温35度に迫る猛暑が襲った今大会。選手たちは、高低差206mの難コースと容赦ない暑さに耐えながら、

熱戦を繰り広げていました。

大会で、当市の上坂秀樹さん(丸岡町新鳴鹿2丁目・チーム「BALBA RC」所属)がシニアAで3位に輝きました。

また、国内トップレベルの選手が集う、「全日本実業団サイクルロードレース in 丸岡」も同時開催され、426人が疾走。最後まで優勝の行方の分からない見ごたえのあるレースに、ゴール前の観客からは大きな歓声が沸き起こっていました。



▲最後まで気を緩めず走り切るレーサーたち。ゴールまで勝敗が分からない。その差はなんと1/100秒

三国花火

融和の大輪
華やかに

夏の風物詩「第26回三国花火大会」が、8月11日(金)に三国サンセットビーチで開催されました。坂井市誕生を祝して旧四町をイメージした芸術花火や名物の水中花火など、約7000発が夜空を華やかに彩りました。

午後7時30分、天地を揺るがすほどの大音響とともに、二尺玉が豪快にさく裂。約400m上空に大輪の花を咲かせて幕を開けました。続けざまに水中スターマインや仕掛け花火などが披露され、色とりどりの光の花が夜空に咲き乱れていました。また、音楽スターマインでは、さまざまな表情の花火がリズムカルに弾かれ、光と音の共演を見せていました。

最大の呼び物は、坂井市誕生記念の大スターマイン

坂井 真夏の祭典

先月、市内各地でさまざまなイベントが行われました。坂井市誕生を記念して、それぞれに趣向を凝らして開催された祭典の様子を、写真で振り返ります。



▲漆黒の夜空に広がる光のペール。二尺玉の想像以上の大きさに圧倒

『坂井市の四季折々』。「丸岡城の夜桜吹雪(丸岡)」、「咲き誇るゆりの花々(春江)」、「実るほど頭を垂れる稲穂かな(坂井)」、「冬の荒海、波しぶき(三国)」と題し、旧四町の特徴を季節ごとに表現した芸術花火が披露されました。暗闇に次々と浮かび上がる光の花に、会場に詰め掛けた約20万人の観衆も、暑さを忘れて見入っていました。



▲かがし大将に選ばれた『サカヘイクン』(木部新保区青空会)



▲かがし大将に選ばれた『子供英語劇「桃太郎」』(新庄区)

▲子供からお年寄りまで多くの人が参加した総踊り

さかい 夏まつり

かがしも新しい船出を祝う

「さかい夏まつり」が、8月19日(土)に坂井地域交流センターいねすで開催されました。名物の「かがしコンテスト」も行われ、個性豊かなかがしたちが祭りを盛り上げていました。

18回目となる今年のかがしコンテストは、地域自治体主体事業として「新しい船出によせて」をテーマに一本足部門のみを募集。坂井町内の老人会、青壮年会、児童館などから27体(1体は町外からオープン参加)の応募があり、廃材などを生かした、アイデアや工夫を凝らした作品が出そろいました。伊

藤平一郎坂井自治区長ほか6人で審査し、かがし大将2体、特別賞5体を選びました。また、どのかがしが大将になるかを予想する「かがし大将当てクイズ」なども行われ、訪れた家族連れなどが一つ一つ丁寧に見定めていました。

特設ステージでは、Kagashiダンサーや地元よさこいチームの踊り、子供太鼓などが披露されました。軽快なパフォーマンスに、会場から熱い声援が送られていました。また、夜にはやぐらを囲んで総踊り。行く夏を惜しむように、いつまでも踊りの輪が広がっていました。

「はるえイッチョライでんすけ祭り」が、8月12日(土)・13日(日)にハートピア春江で開催され、躍動感に満ちた踊りの祭典が繰り広げられました。

「はるえイッチョライでんすけ祭り」は、旧春江町で平成15年まで開催していた「はるえまつり」に代わり、地元ボランティアが中心となって昨年立ち上げた踊りの祭りです。

12日には、春江に伝わる「でんすけ踊り」をはじめ、市内各地の伝統ある踊りが繰り広げられました。坂井市の融和と発展を願い、三国町から「三国節」と「なんぼや踊り」、丸岡町から「舟寄踊」、坂井町から「Kagashi囃子」が披露。特有の舞や味わい深い歌声に、会場から大きな拍手が送られ、お互いの伝統文化に触れながら、交流を深め合っていたようでした。

13日には、イッチョライNPOの協力によさこいイッチョライの演舞が行われました。21チームがオリジナリティあふれる踊りをステージいっぱいに繰り広げ、観衆を魅了していました。

はるえ イッチョライ でんすけ祭り

伝統の舞 春江に融け合う



▲噴水部分が特設ステージに。演歌歌手・末木ひろこさんの歌で「はるえさん音頭」も披露



▲衣装も個性豊か



▲ダイナミックな踊りをみせる参加者たち

地域協議会が発足

地域の特色を生かしたまちづくりを推進するため住民組織、地域協議会が8月8日(火)に地域自治区それぞれで発足しました。初会議が各総合支所で開催、会長と副会長の選出、今後の会議の進め方などについて話し合いました。



▲地域協議会委員の委嘱式(坂井自治区協議会)

特色あるまちづくりを推進

4つの協議会は、各種団体や自治会の代表者、学識経験者、一般公募者など、それぞれ10人で構成。地域独自の事業や市政全体に対して意見や提言などをし、地元住民の声をまちづくりに反映させる役割を持っています。今後、各協議会では、月1回程度定期的に会議が開かれます。

- 三國自治区地域協議会
 ◎井黒虎子男(米ヶ脇)
 ○笠島 秀雄(上真砂)
 坪井 眞(新町)
 古道 豊(油屋)
 新郷りつ子(浜地)
 新郷りつ子(八重子)
 小玉 隆一(加戸西)
 山田 昭雄(上錦)
 近藤 奏(新保)
 荒井 正雄(西滝谷)

- 丸岡自治区地域協議会
 ◎喜多 勝巳(楽間)
 ○野田美智子(坪江)
 竹内 一男(羽崎)
 宮越 幸夫(油為頭)
 岩田 龍見(中合)
 小寺 忽吉(舟寄五区)
 辻端美恵子(山口)
 竹澤 俊彦(北霞一区)
 福田 富夫(北横地四区)
 大霜 範子(舟寄四区)

- 春江自治区地域協議会
 ◎澤崎 龍治(境上町)
 ○矢尾正三郎(安沢)
 宮川 透(江留上日の出)
 成瀬 峰子(江留上日和)
 豊岡 昭二(江留上木町)
 三ツ田儀兵衛(針原東)
 佐藤奈代子(西長田)
 柳田 紘文(中筋東)
 伊藤榮次郎(千歩寺)
 室田ひろ実(春日野)

- 坂井自治区協議会
 ◎盛政 隆治(東)
 ○円山 紀子(新庄)
 堂越 茂規(田島)
 興川 昭司(御油田)
 豊田 文和(東長田)
 高橋 政博(天味上)
 北岡 欣一(上兵庫)
 竹内 紘一(下兵庫)
 馬場 治一(高柳)
 野尻 みち子(東荒井)

臨時会議

工事請負 契約の締結などを可決

市議会臨時会が8月7日(月)に開かれました。工事請負契約の締結などの3議案が提出され、同日、可決されました。また、人権擁護委員候補者の推薦についても諮問され、答申されました。

- ▽提出された議案
 △市営住宅立田団地2号棟リフレッシュ建築工事請負契約の締結
 △春江東幼稚園園舎建設工事請負契約の締結



▲提案理由を述べる坂井市長

福井県高校生現代アートビエンナーレ 若者の敏感な感性をさまざまなアートで表現

第1回県高校生現代アートビエンナーレの審査会が8月17日(木)、「ONONO MEMORIAL」で開かれました。



グランプリ作品を前に講評を述べる審査員



▲グランプリを獲得した小原さん

同コンクールは、敏感な感性を持つ高校生の才能を発掘したいと、今年創設。市などの主催で開催されました。県内高校生の個人やグループ、55人が応募。作品は「ONONO MEMORIAL」で制作され、26点が出品されました。審査会では、当

市出身のアートディレクターの戸田正寿さんと横浜美術館学芸員の天野太郎さん、メディアアート作家の山本圭吾さんが、若い感性に満ちた作品の一つ一つを審査しました。

審査の結果、武生東高2年の小原麻奈未さんの作品「帷」がグランプリを受賞。当市からは、三國高校の大島・奥田・黒石・竹内・藤田組の「宇宙のまんなかで…」が佳作に輝きました。

審査委員長の天野さんは「問題意識を文字ではなく形にするのは難しい。大学生などの作品と差がなく、興味深いものがあつた」と講評を述べていました。

中道男子90級 近藤さんが三國中が全国制覇

第37回全国中学校柔道大会の男子90キ級で、近藤拓也さん(三國中3年)が初出場初優勝を飾りました。大会は、8月22日(火)に高知県の南国市立スポーツセンターで個人戦が行われました。近藤さんは2回戦から登場。攻めの柔道で準決勝まで勝ち上がりました。決勝は愛知県代表の高橋選



▲優勝の報告をする近藤さん

8月28日(月)、近藤さんは市役所を訪れ、市長に全中優勝を報告。近藤さんは「これからも柔道一筋にがんばりたい」と今後の抱負も述べていました。

消防団第11・20分団が

消防操法大会で活躍

第55回県消防操法大会が8月5日(土)、県消防学校で開かれ、県内の消防団が訓練成果を競い合いました。当市を代表して、坂井消防団第11分団(春江町)と第20分団(三國町)が出場。11分団は大型ポンプの部、20分団は小型ポンプの部に挑みました。



▲小型ポンプの部に出場した第20分団 ▲大型ポンプに出場した第11分団

(有)丸岡シール印刷から防犯シール寄贈

(有)丸岡シール印刷(丸岡町羽崎)から8月31日(木)、『防犯ブザー携帯中』のシール1万7000枚を寄贈していただきました。

北川文昭代表取締役が来庁。「子供を狙った犯罪が少しでも減ってほしい」と、川元教育長にシールを手渡ししました。

同社は、今年2月末にも丸岡町に寄贈。合併に伴い、市内の子供たちにも配布し、



▲シールを手渡す北川さん

役立ててほしいと、さらに寄贈していただきました。市では、市内の児童や幼稚園児に配布しました。

8.19



中野重治に思いを寄せ、文学ファンら約170人集う

丸岡町出身の作家・中野重治をしのび、「くちなし忌」が行われ、式典と記念講演が行われました。

式典は、丸岡町一本田にある生家跡で行われ、文学ファンら約170人が参加。蝉時雨の中、遺影が飾られた碑に静かにホオズキを献花していました。続いて、長畝小5年の中村沙羅さんが「梨の花」の冒頭を朗読。参加者たちは、作品に描かれた郷土の風景を思い浮かべ、中野のことを思いながら、聞き入っているようでした。

ロボコン！ 春工電気チャレンジ部の挑戦

夏休み残りわずかとなったこの日、春江工業高校の電気チャレンジ部が、10月8日に開かれる「県工業学科チャレンジロボコン」に向け、ロボット制作に励んでいました。

全国大会出場の常連で、全国大会優勝の実績を持つ同部。今年は3チームに分かれ、3体のロボットで出場予定。

作業場では、生徒同士が自主的にアイデアを出し合い、チームの個性が反映されたロボットが誕生しつつありました。それぞれのチームは一致団結して、真剣なまなざしでロボット作りに取り組んでいました。



8.23

8.6



大規模な災害を想定し、消防総合訓練

嶺北消防組合の消防総合訓練が丸岡総合支所前駐車場などで行われました。管内の消防署員や消防団員、地域住民ら約970人が参加。大規模地震で家屋の倒壊や火災が発生したとの想定で、中高層建物や倒壊家屋からの救出訓練や消火訓練などが繰り返し行われました。

倒壊家屋からの救出訓練では、ノコギリやチェーンソーなどを使い、下敷きになった人を救出。参加者たちは真剣な表情で迅速に行動し、本番さながらの訓練に臨んでいました。

防犯隊員が少林寺拳法による護身術を習得

市防犯隊錬成会が坂井体育館で開催され、27支隊の副支隊長以上の約60人が参加しました。

観閲式の後、荒野文男隊長が訓示。続いて、少林寺拳法協会三国湊支部と坂井東支部の指導による護身術講習会が行われました。

隊員たちは、少年拳士たちから手ほどきを受けながら、身を守るための基本的な技などを習得。地域の安全を守るため、訓練に汗を流していました。

8.6



8.29



電車で揺られて 三国の魅力満喫

えちぜん鉄道利用者増を目指し、三国えちぜん鉄道利用促進会主催で「えちぜん鉄道に乗ってみくいを歩こう」が開催されました。丸岡、春江、坂井から親子連れなど38人が参加。西長田駅などからえちぜん鉄道に乗車、三国駅で降りた後、みくに龍翔館や瀧谷寺、旧岸名家、三国湊座などを歩いて巡りました。

観光ボランティアガイドから、それぞれの施設などについて分かりやすく説明があり、子供たちも熱心に聞き入っていました。参加者たちは「久しぶりに電車に乗って楽しかった。三国の良さも実感した」と話していました。

8.13



北陸線列車を模型で再現 鉄道ファンら懐かしむ

第23回特別展「坂井の鉄道博覧展～北陸本線敷設からえち鉄まで～」がみくに龍翔館で開催されています。

13日には、HOゲージ鉄道模型の運転会が行われ、北陸線列車を模型で再現し、車両の移り変わりなどを説明。蒸気機関車などを走らせ、来場者を楽しませていました。

特別展では、鉄道敷設に関する文書や貴重な写真などが展示され、坂井の鉄道史を紹介。三国支線を中心に市域の鉄道の変化を追うことができます。10月15日まで開催しています。

自衛消防操法大会 身に付けた消火技術を披露

第21回自衛消防操法大会が坂井グラウンドで開催されました。当市とあわら市内の事業所から447人が参加。消火器、屋内消火栓、屋外消火栓、小型ポンプの4競技で、日ごろ身に付けた消火技術を競い合いました。

屋内消火栓競技の部には、男女95チーム、190人が出場しました。操作員となる2人は、屋内消火栓ボックスからホースを延ばし、素早く放水。どのチームも力を合わせて、てきぱきと行動し、訓練の成果を發揮していました。

8.29



紅一点の左ピッチャー 欽ちゃん球団相手に快投

タレントの萩本欽一さん率いる「新・茨城ゴールデンゴールズ」(以下「GG」と)と県選抜「福井ミリオンドリームズ」(「MD」)の試合が県営球場で行われ、当市の笹木麻紀さん(三国町米ヶ脇)がMDの一員として活躍しました。

小学3年で地元少年野球チームに入ったという笹木さん。この日は、2003年の女子野球世界選手権とともに世界を経験した戦友・片岡安祐美選手(GG)と選手宣誓したほか、8回裏にはピッチャーとして登板。落ち着いたプレーを見せ、詰め掛けた約8500人の観衆を魅了していました。

8.15



● 今月の表紙

機械化が進んでも、最後は人の手で
かつては、手でワラを束ねて干していた作業も、今では、機械がその作業を担ってくれる。機械から落ちる際、倒れてしまったワラを起す老夫婦。お互いを気遣いながら、作業に汗を流していた。(坂井町蛸にて)

くらしのガイド

募集

受講生を募集 消費生活講座

市民を対象とした、消費生活に関するスキルアップのための講座を、下記日程で開催します。
受講希望の人は、電話で申し込んでください。

とき	ところ	講座	対象	講師	申込
9月30日(土) 9:30~11:30	市多目的研修集会施設	チャレンジしよう！お買い物ゲーム	小学3年以上	金融広報アドバイザー 円山 紀子氏	先着30人。9月15日(金)から電話受付開始
10月27日(金) 13:30~16:00	いなす	○消費生活講演会「知っていますか？悪質商法～その手口と対処法～」(13:30~15:00)	坂井・あわら市の市民	弁護士 眞野 千恵子氏	先着100人。10月2日(月)から電話受付開始
		○トラブル相談コーナー(15:00~16:00)			
11月22日(水) 13:30~15:30	市多目的研修集会施設	○ミニ消費生活展「リサイクル」コーナーと「パネル」展示(13:30~16:00)	坂井町 くらしの会		
		食生活講座「食品の表示と食の安全、安心」	市民 すべて	北陸農政局 福井農政事務所	先着30人。11月1日(水)から電話受付開始

申込 各講座の申込みは、電話受付開始日からです。ご注意ください。
定員になり次第、締め切ります

消費生活講演会時に、トラブル相談コーナーを設けます。相談内容がある場合は、事前にご連絡ください。

申込・問合せ先 市民生活課 ☎50-3030

計量モニターを募集

計量思想の啓発と計量意識の高揚を図るために、モニターを募集します。

募集人員 10人

資格 家庭で主となって食品の買い物をする人

内容 自費で購入した商品の内容量をはかりで検査し、表記量とあっているかを調査

調査期間 1カ月(10~12月中)

報酬 一人4,500円

申込締切 9月25日(月)

申込・問合せ先 市民生活課

☎50-3030

成人式の実行委員を募集

成人式の企画・運営を行う実行委員を募集します。

10月ごろから、5~10回程度、主に平日の夜に会議をします。

自分たちの手ですてきな成人式を創りませんか。

平成19年成人式

とき 平成19年1月7日(日)
13:30~

ところ ハートピア春江

対象 昭和61年4月2日から
昭和62年4月1日までに生まれた人

申込・問合せ先 生涯学習課

☎50-3162

参加者募集 寄せ植えコンテスト

季節感あふれる作品をお待ちしています。

賞 カサブランカ賞1作品に賞金1万円。このほか、ルレーブ賞3作品、スカシユリ賞5作品。参加賞もあり

規格
○下記の植物を1種類以上使用。花苗は9月23日から毎週土・日曜日に販売 ※ピオラは10月に販売 【ピオラ、ノースポール、金魚草、ムルチコーレ、アリッサム、なでしこ類】 ○テラコッタなどを使って置くタイプで、横幅、奥行とも60cm程度

締切 10月1日(日)

申込・問合せ先 ゆりの里公園

☎58-0100

三国競艇 入場と発売業務 パートタイマーを募集

希望する人は、募集期間内に履歴書を送付してください。

募集期間 10月1日(日)~29日(日)

募集人員	4人程度
資格	学歴不問。平成18年4月1日現在で20~50歳程度の人で、市内およびあわら市に居住し、自分で通勤できる人(学生や他企業に在籍している人は除く)
勤務条件	期間 雇用登録して、1年ごとに更新 勤務日 平成18年度三国競艇レース開催日(場外発売日含む) 給与等 時給850円。労災・雇用保険加入。有給休暇、交通費は規定に基づく
試験	後日通知する日に筆記試験と面接を行う

申込・問合せ先

三国競艇場業務課 ☎77-3131

〒913-8533 三国町池上80-1

参加費無料 精神保健福祉 ボランティア講座 受講生を募集

病気の理解と支援活動の体験をとおして考えてみませんか。

開催期間 10月20日(金)~11月21日(火)の間に、6回シリーズで講義や実習などを実施

開催場所 坂井健康福祉センター(あわら市春宮2丁目)など

対象 精神保健福祉に関心のある一般住民

募集人員 20人程度

締切 10月13日(金)

申込・問合せ先 坂井健康福祉センター
福祉保健課 ☎73-0609

お知らせ

児童手当の手続きはお済みですか？

児童手当法の改正で、「小学校3年生」から「小学校6年生」までに拡大され、併せて所得制限が引き上げられました。

新たに支給対象となる、小学5、6年の児童を養育している人や、所得制限の引き上げにより該当する人は、9月30日までに申請書類を提出することで、4月にさかのぼって手当てが支給されます。

申請が10月以降になると、申請月の翌月からの支給となります。早めに申請を済ませてください。(所得制限があります)

問合せ先 児童家庭課 ☎50-3042

事業所の皆さんへ 10月1日に事業所・企業統計調査を実施!

調査は、わが国の産業構造や事業活動の実態を明らかにするために行われます。

調査結果は、事業所の活動を支える交通機関や通信設備の整備、水道・下水道などの行政基盤整備のために利用されます。

調査の対象は? 商店や工場、営業所、事務所、銀行、神社、お寺など、全国全ての事業所が対象です。

調査の内容は? 名称、電話番号、所在地、本所・支所の別、従業員数などの基本的な属性を調査。経理項目は調査しません。

調査の期間は? 調査員が各事業所に伺い、「調査票」を下記の日程で配布・回収します。

配布 9月23日(土)~30日(土)
回収 10月2日(月)~20日(金)
調査員が回収日をお伝えしますので、それまでに調査票の記入をお願いします。



※調査員は、県知事から任命され、必ず『調査員証』(左図)を携帯しています

問合せ先 情報政策課 ☎50-3014

出張いたします! 高齢者対象の 楽しい交通教室

9月は、高齢者交通安全推進月間です。

市では、婦人交通指導員の寸劇による楽しい交通安全教室を行っています。

高齢者の皆さんの集まりがありましたら、出張しますので、気軽にお問い合わせください。

問合せ先 春江総合支所地域課
婦人交通指導員
☎51-9401
または総務課 ☎50-3010

三国運動公園屋内温水プール 9月24日(日)から 10月6日(金)まで休館

定期点検のため休館します。ご協力をお願いします。

問合せ先 三国運動公園屋内温水プール ☎82-5582

高齢者の交通死亡事故多発中!

市内の交通死亡事故が、今年すでに4件発生しています。このうち、高齢者が関係する事故が3件も起こっています。

これから日が短くなります。反射材の活用、早めのライト点灯など、交通安全に心掛けましょう。

問合せ先 坂井警察署 ☎66-0110
坂井西警察署 ☎82-0110

市のすがた (8月1日現在)

人口 95,274人(+55人)
男 46,114人(+8人)
女 49,160人(+47人)
世帯数 28,942戸(+42戸)
※()内は前月比



開催

第1回 坂井市民スポーツ祭

開催期間 10月9日(月・祝)～11月19日(日)

誰もが気軽に参加できるスポーツの祭典・市民スポーツ祭。30の競技・種目を約1カ月間にわたって、市内の体育施設で開催。市民相互の親睦と融和を図るため開かれます。



大人も、子供も、楽しく運動！ 10月9日に開会式

開会式当日では、体力測定や健康チェック、チャレンジゲーム、ニュースポーツ体験などを行います。

また、体力測定、健康チェックを参加した人には、結果を基に専門家によるアドバイス、筋トレ、柔軟メニューの指導も実施します。

体力測定、健康チェック、チャレンジゲーム、ニュースポーツ体験は当日受付で、参加費無料です。

とき 10月9日(月)

ところ 三国体育館など

※当日は、必ず上履きを持参ください。

問合せ スポーツ課 ☎50-3163



参加者に飲み物進呈



参加者先着300人にカレーライス振舞います

総合開会式の主な内容

(10:30～15:00)

- 体力測定 (20歳以上を対象。結果を基に、筋トレ・柔軟メニューの指導)
- 健康チェック：骨密度チェック、全身体脂肪測定、血液チェック(“ドロドロ血”をチェック)
- チャレンジゲーム (子供対象)：ストライクアウト、ダルマ落とし、背中でキャッチ
- ウォークラリー (10:00スタート)

血圧が気になる人へ

高血圧個別健康教育を受けてみませんか

日ごろから血圧が少し高いと感じている人は、ぜひ参加してください。

特に最近の血圧(住民健診の結果など)が下記の境界域であった人は、お勧めです。

最高血圧：140～159mmHg 最低血圧：90～94mmHg

なお、次の人は対象外です。

○血圧の治療をしている人 ○65歳以上の人

○明らかに医療が必要とみなされる人

実施期間 約6カ月間(1回/月)

実施方法 来庁またはご自宅への訪問による面接(30～50分)。保健師と栄養士が個別に生活習慣改善のお手伝いをします

内容 血圧測定、食生活調査、尿中塩分チェック、生活習慣改善へのアドバイスなど

募集人数 若干名

参加費 無料

申込締切 9月29日(金)

申込・問合せ 三国総合支所福祉課 ☎82-8903

丸岡保健センター ☎68-5051

06元氣しあわせフェスタ ～健康の大切さを実感しよう～

とき 10月15日(日) 9:30～16:00

ところ 坂井健康センター

健康up! コーナー	ソフトヨガ教室 11:00～12:00 総合健康相談と女性健康相談 13:00～16:00 健康測定(血圧、骨密度、体脂肪) こっそりメタボリック診断(腹囲) 老化度測定(足の裏バランス、重心計、足指チェック、脚筋力、脳年齢)、健康パネル展
親子ふれあいコーナー	フリーマーケット 9:30～11:30 親子フィットネス教室 10:00～11:00 布おもちゃ作りコーナー 13:00～15:00 赤ちゃん写真展
食育コーナー	親子料理教室「旬の野菜を使ったピザ」 対象 小学生以上とその保護者 定員 各6組 時間 10:00～12:00(1回目) 13:30～15:30(2回目) 食改コーナー 10:00～15:00

申込 緑文字の行事は予約が必要。

9月25日(月)から電話受付(先着順)

『赤ちゃん写真展』かわいい写真を募集!

写真は、赤ちゃん一人一枚。応募者に、記念品をプレゼント。プロフィールを添え、10月6日(金)までに下記へ持参または郵送。(返却はセンター窓口で)

申込・問合せ 坂井健康センター ☎50-3067

〒919-0522 坂井町上新庄 28-5-3

素敵な自分づくり講座

あなたの人生輝いていますか。すてきな自分づくりにチャレンジしましょう。一講座のみの受講可。

①あなたの心元気ですか 心のビタミン講座

とき 10月4日(水) 10:00～12:00

ところ 春江女性の家
講師 牧野幸子氏

②歩いて学ぼう三国の自然と文化～えち鉄に乗って～

とき 10月11日(水) 9:00～15:00

③知っていますか あなたのからだ年齢 ～簡単エアロと体力測定～

とき 10月18日(水) 9:00～15:00

④心とおしゃれのセンスアップ講座

とき 10月25日(水) 9:00～15:00

ところ ユーアイふくい
講師 カラーコーディネーター ほか

⑤あたたかいことばで話したい あなたの声とことばを磨きましょう

とき 11月1日(水) 10:00～12:00

ところ 春江女性の家
講師 おしゃれ塾塾長吉川文子氏

対象者 どなたでも(男性大歓迎)
受講料 コースによって交通費・材料代が必要

申込 9月15日(金)9:00から
下記で電話受付開始

※各講座先着25人まで
問合せ 春江女性の家 ☎51-3434

「坂井市介護者の集い」を開催

日ごろ、在宅で介護をされているご家族を対象に、同じ立場で介護をされている仲間同士の交流と、心身のリフレッシュをしていただくを開催します。

とき 11月15日(水) 10:00ごろ 各支部出発 16:30ごろ 各支部到着

内容 大本山永平寺拝観、講話と精進料理の昼食

対象 市内在住で、家族を在宅介護している人

参加費 一人500円

申込 社協の各支部または民生委員まで

締切 10月20日(金)

問合せ 社会福祉協議会各支部
みくに支部 ☎82-1170

まるおか支部 ☎68-5060

はるえ支部 ☎51-4545

さかい支部 ☎67-0640

福井空港スカイフェス2006

福井空港では、9月20日から30日までの「空の旬間」に、セスナ機体験搭乗など多彩な催しを行います。

とき 9月24日(日) 9:00～17:00

ところ 福井空港

内容 セスナ機体験搭乗や、複葉機のデモンストレーションフライト、防災航空隊の災害救出訓練、ヘリ型フライングマシン乗車体験、空港夕市のバザーなど

「空の日」記念絵画コンクール 応募作品を展示

とき 9月20日(水)～30日(土)

ところ 福井空港

問合せ 福井空港「空の日」記念行事実行委員会事務局(福井空港事務所内) ☎51-4066

母子家庭の母と寡婦の人の就業支援

給与セミナー講習(資格取得なし)

とき 10月29日(日)

11月5・12・19・26日(日)

12月3日(日)

10:00～17:00

ところ NPO法人就業支援ネットワーク福井支部研修室(丸岡町熊堂3-7-1-19)

※託児サービスあり

費用 受講料無料

定員 15人(応募者多数の場合は抽選)

申込 10月6日(金)までに、電話か電子メールで

申込・問合せ NPO法人就業支援ネットワーク福井支部 ☎68-1604

✉fukui_sakai@npo-job.net

応急手当講習を受けましょう!



消防署では、「心肺蘇生法」や「AED(自動体外式除細動器)の取り扱い」などの実技を主体とした普通救命講習Ⅰ(3時間)を行っています。

どなたでも簡単に応急手当を習得できます。突然のけがや病気に備え、正しい応急手当法を覚えましょう。

講習希望の人は、下記警備課までご連絡ください。

問合せ

嶺北消防署 ☎51-0119

嶺北丸岡消防署 ☎66-0119

嶺北三国消防署 ☎82-6119

文化財探訪

石団子旧跡

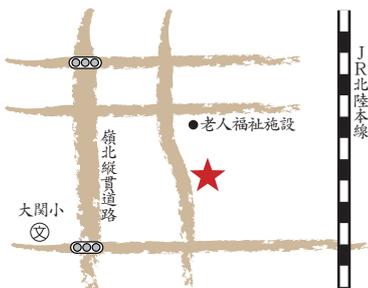


親鸞聖人越前七不思議の一つ、「石団子」。親鸞聖人が越後へ流されたとき、民家に立ち寄った際、おばあさんが団子を作っていた。聖人は一つくささいと頼みましたが、おばあさんは娘に持たせるお土産だからと、断った。その後、娘が試食してみると、なんとその団子は固くて、煮ても焼いても食べられなかったという。

親鸞聖人と村人と団子の話「石団子」。その石団子旧跡のある坂井町下関(館)を巡った。

今もこの地に伝わる話に、「本当の話だと思えますよ。それから学ぶ教えを大切にしたい」と、旧跡の隣に住む伊藤さよ子さん(74歳・坂井町館)。

「(蓮如上人御影道中の際)毎年4月23日、ここを立ち寄るんですよ。そのときは田んぼの作業中でも、周辺の集落から100人ほどが集うんですよ」と、旧跡を紹介してくれた。「ここは心のよりどころ。村に遺跡があるというだけで、粗末にはできない」と、石碑を眺めながら話していた。



それは ゆっくりやってきて 夜の闇と 絡まった心を 静かにほどいていった。 夜明けのこない夜はない。 —そう。 私はこのときを 待っていたんだ。



『目覚め』(坂井町下兵庫「淵竜の池」)

編集室

▼ワラを干す光景が飛び込んできた。以前は手作業だったが、今ではすべて機械。束ねられたワラが、コンバインから「ポンツ」と一つずつ飛び出て、順に並べられていく。その様子に驚きと感動！ (嘉) ▼各地の夏祭り取材。伝統と市誕生を祝う趣向に、感動すら覚えました。坂井チャネル20CHの「ふれあいレポート」(完結編)でも「かがしコンテ」を紹介しています。ぜひ、ご覧下さいね。(純)

